

■第5章■ 計画の推進に向けて

(1) 観光振興における各主体に期待される役割

今後、観光ビジョンを達成するためのさまざまな施策の推進にあたっては、市民や観光協会、事業者、行政など、観光振興に携わる各主体の役割を明確にしたうえで各々が自らの役割を理解し、主体的かつ相互に連携・協働しながら取り組んでいくことが求められます。

そのため、各主体に期待される主な役割は以下の通りとします。

<市民・市民団体の役割>

- ・地域の暮らしや歴史・文化、自然や景観に愛着と誇りをもち、大切にすることを心がける
- ・自らが主役となり、市内のあるべき地域資源を生かし、来訪者の増加や地域活性化を図る観光まちづくりに参画する
- ・小牧の魅力を共有し、自らその魅力を発信する
- ・おもてなしの心で来訪者を迎える

<観光協会の役割>

- ・観光振興基本計画を踏まえた、効果的な観光振興事業を積極的に展開し、観光の推進役としてその一翼を担う
- ・マーケティングを実施し、旅行会社や来訪者が必要とする情報を提供する
- ・地域の観光魅力を来訪者に提供する
- ・市民・市民団体、事業者、行政など各主体の情報交換、交流、活動拠点としてのハブ機能の役割を果たす
- ・市民・市民団体とのコーディネーター役を果たす
- ・周辺市町やテーマを同じくするエリアとの連携を図る

<事業者の役割>

- ・観光まちづくりに各々の立場で参画する
- ・地元から期待される企業・商店街としての社会的貢献に努める
- ・自らの企画力や経営力を高め、顧客の多様なニーズを的確に捉え良質なサービスを提供する
- ・着地型観光への意識を高め、他産業と連携するなどし、新たな観光需要を開拓する
- ・市民・市民団体や観光協会と連携して、新たな観光の魅力の創出に貢献する
- ・地域特性を生かした事業展開を図り、小牧の観光に新たな価値を創出する
- ・商工業や農業などと結びついた、戦略的な地元産品や旅行商品の開発、販売、発信に努める

小牧市観光振興基本計画

計画改定の趣旨
第1章

社会的変化に関する
観光 第2章

小牧市の観光の現状
第3章

小牧の振興する観光
第4章

計画の推進に
向けて 第5章

参考資料

<行政の役割>

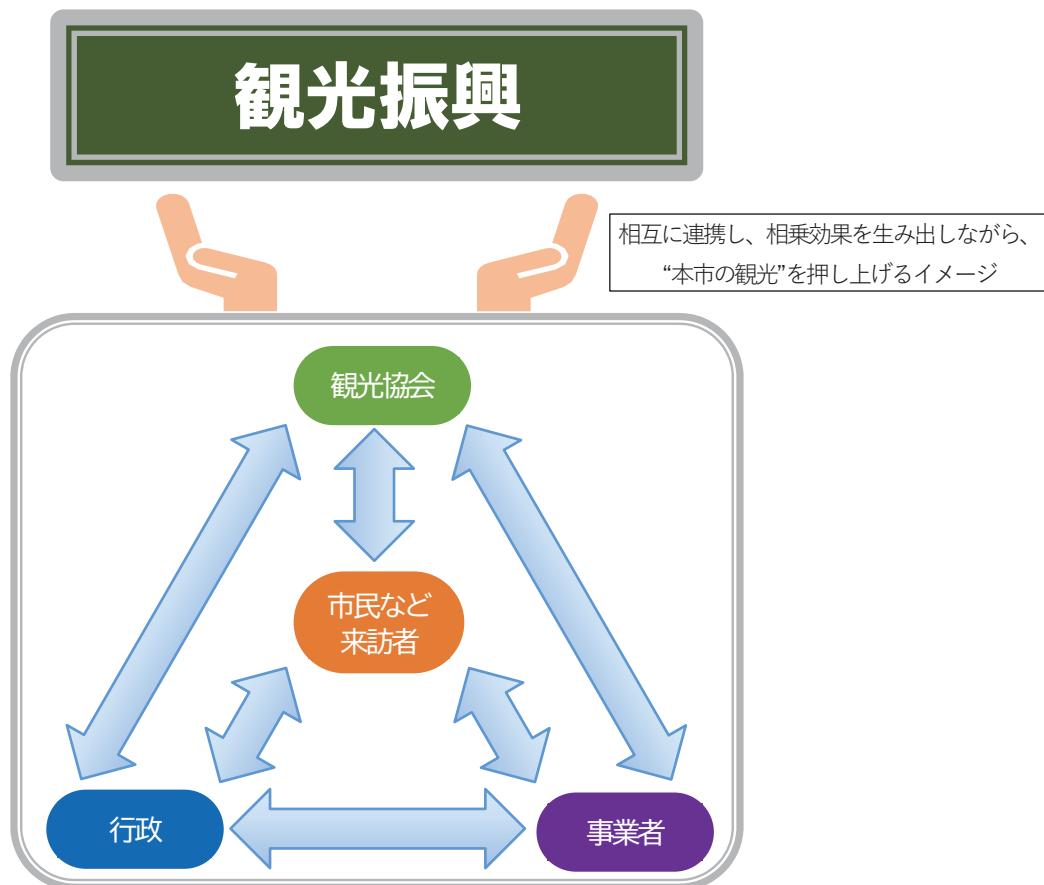
- ・観光振興基本計画を踏まえ、市全体の観光振興基本計画に関する施策の実施と進捗管理を行う
- ・観光まちづくりの取り組みに対して支援する
- ・観光振興に関する情報収集や調査研究を進め、観光協会や事業者と情報共有する
- ・観光振興に資する基盤整備を推進する
- ・国、県、他自治体など、市域を越えた連携を推進する

(2) 求められる観光まちづくりと観光の推進

近年の観光需要の価値観の多様化に伴い、市民向けのまちづくりと、市外からの来訪者を受け入れるおもてなしの体制づくりを同時に実現するため、自然環境・資源の保全、伝統文化の維持・継承、文化財の保護、街並み・景観形成、新鮮・安全な地場産品の直販、コミュニティの維持・発展などの分野において、地域の各主体が横断的に連携して取り組む観光まちづくりが求められています。

観光まちづくりはそれぞれの役割を理解した各主体間による連携・協働が不可欠であり、そのためには、多様な主体が連携できる仕組みが必要となります。

<観光振興に向けた各主体の連携イメージ>



(3) 計画の検証と評価

観光推進施策の達成度を定量的に把握し、その効果について分析・評価を行うため、新たな評価指標として「来訪者数」、「本市への愛着・誇りを感じる割合」、「来訪者の満足度」、「市内での消費額」、「観光情報アクセス数」の5項目を設定します。

① 来訪者数

小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）の来館者数

② 本市への愛着・誇りを感じる割合

- ・市民意識調査において、本市に対して愛着・誇りを感じると回答した割合
- ・小牧山歴史館・小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）での利用者アンケートにおいて、本市の紹介意向があると回答した割合
- ・観光に携わる個人・団体の数（小牧市観光協会会員数・観光ボランティアガイド数・観光サポート一数）

③ 来訪者の満足度

小牧山歴史館・小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）での利用者アンケートにおいて、再来訪意向があると回答した割合

④ 市内での消費額

小牧山歴史館・小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）での利用者アンケートにおける市内での消費金額の平均値

⑤ 観光情報アクセス数

小牧市観光協会ホームページアクセス数・SNS アカウントの投稿数・いいね数

小牧市観光振興基本計画

計画改定の趣旨
第1章

社会的変化に
観光に関する
第2章

小牧市の観光の現状
第3章

小牧市の目標とする観光
第4章

計画の推進に
向けて
第5章

参考資料

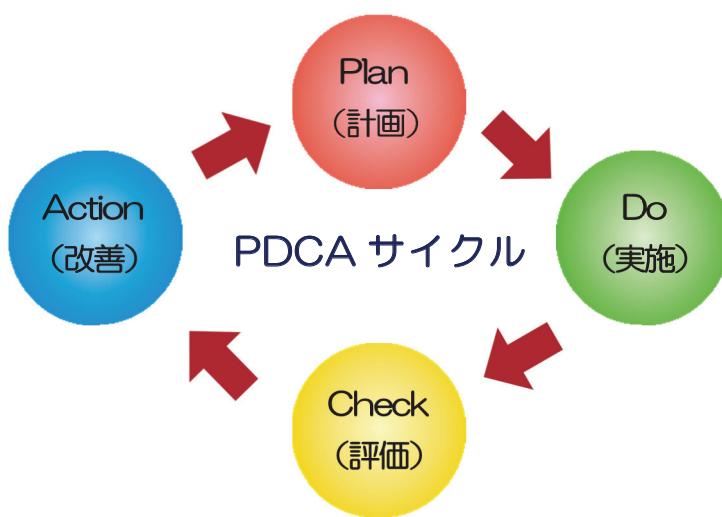
(4) 計画期間における進捗管理

毎年度指標の状況を確認し、「小牧市観光白書」としてとりまとめ、結果を公表します。

評価指標の数値などについては、2023年度中に調査・確認を行い、これを基準値とします。

次年度以降は、「小牧市観光白書」にて基準値に対する増減傾向を取りまとめ、計画の進捗状況を把握し、PDCAサイクルにより計画の進捗管理と事業の改善を行います。

なお、本計画で位置付けた施策については、事業計画を設定して推進することとし、事業計画は、毎年見直しを行ったうえで、「小牧市観光白書」に記載します。



(5) 計画の見直し

本計画は、観光推進施策の評価指標により進捗管理を行い、観光動向や情勢の変化にあわせ、隨時、追加・修正を加え、計画期間中においても積極的な見直しを行います。